

# 2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算説明資料

2024年11月13日



小田急電鉄株式会社

# 連結損益計算書

※ 2024年度よりセグメント表示を変更したため、前期実績を組み替えて表示しています。  
 (旧セグメントの流通業・その他の事業を生活サービス業に統合)  
 詳細は当社HPの「FAQ」に記載しています。

単位：百万円	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減	5月時点見込	増減
営業収益	196,254	209,744	+13,490 (+6.9%)	208,800	+944 (+0.5%)
交通業	85,554	87,139	+1,584	86,100	+1,039
不動産業	38,671	41,979	+3,308	41,700	+279
生活サービス業	78,982	88,019	+9,036	89,100	△1,080
調整額	△6,954	△7,393	△438	△8,100	+706
営業利益	26,601	29,037	+2,436 (+9.2%)	24,000	+5,037 (+21.0%)
交通業	15,246	17,250	+2,004	13,800	+3,450
不動産業	8,427	7,244	△1,182	6,700	+544
生活サービス業	2,904	4,531	+1,626	3,500	+1,031
調整額	23	10	△12	0	+10
経常利益	27,041	29,770	+2,729 (+10.1%)	24,800	+4,970 (+20.0%)
親会社株主に帰属する中間純利益	26,124	32,980	+6,856 (+26.2%)	29,000	+3,980 (+13.7%)
設備投資額	21,099	18,083	△3,015		
減価償却費	22,777	21,582	△1,194		
有利子負債残高	626,950※	662,332	+35,381		

※ 2023年度末

## <営業外・特別損益>

単位：百万円	2023年度 中間期	2024年度 中間期		増減・主な要因
営業外収益	3,828	3,675	△152	
営業外費用	3,387	2,942	△445	
特別利益	11,092	17,781	+6,689	関係会社株式売却益 17,179 (+16,450) 固定資産売却益 326 (△9,757)
特別損失	1,441	1,128	△313	固定資産除却損 926 (△381)

## <連結範囲および持分法の適用の異動状況（対前期末）>

連結子会社 29社（4社減）

（減少）UDS(株)、沖縄UDS(株)：株式譲渡（2024年4月）

箱根観光船(株)、小田急箱根ホールディングス(株)、箱根施設開発(株)：箱根登山鉄道(株)と合併し(株)小田急箱根に商号変更（2024年4月）

（増加）箱根プレゼントサービス(株)：連結子会社化（2024年4月）

持分法適用会社 1社（変更なし）

# 連結貸借対照表、連結キャッシュ・フロー計算書

<連結貸借対照表※ > ※ 2024年度より「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（改正企業会計基準第27号）等を適用したため、前期末実績を修正しています。

単位：百万円	2023年度	2024年度 中間期	増減・主な要因	
流動資産	173,118	171,550	△1,567	
固定資産	1,128,460	1,126,156	△2,303	
資産合計	1,301,578	1,297,707	△3,871	
流動負債	396,422	322,150	△74,271	
固定負債	444,979	501,500	+56,520	
負債合計	841,402	823,651	△17,751	未払金 △45,842 有利子負債 +35,381
純資産合計	460,176	474,056	+13,880	利益剰余金 +27,215 自己株式 △10,420
負債純資産合計	1,301,578	1,297,707	△3,871	

## <連結キャッシュ・フロー計算書>

単位：百万円	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減・主な要因	
営業キャッシュ・フロー	31,709	19,993	△11,716	(△) 法人税等の支払いの増加
投資キャッシュ・フロー	△4,829	△32,018	△27,189	(△) 設備投資支出の増加
財務キャッシュ・フロー	△14,693	17,895	+32,589	(+) 社債の発行による収入の増加
現金及び現金同等物の増減額	12,186	5,870	△6,316	
現金及び現金同等物の中間期末残高	79,736	66,481	△13,255	

# セグメント情報 (交通業)

※ 2024/4/1付の小田急箱根グループにおける組織再編に伴い、一部の事業を生活サービス業へ移管しました。詳細は当社HPの「FAQ」に記載しています。

単位：百万円	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減・主な要因		5月時点見込	増減・主な要因	
営業収益	85,554	87,139	+1,584 (+1.9%)		86,100	+1,039 (+1.2%)	
鉄道業	63,689	64,702	+1,013	(+)輸送人員増 (△)小田急箱根グループ再編※	63,800	+902	(+)輸送人員増
バス業	17,317	18,309	+992	(+)運賃改定	18,300	+9	
その他	4,548	4,126	△421	(△)小田急箱根グループ再編※	4,000	+126	
営業利益	15,246	17,250	+2,004 (+13.1%)		13,800	+3,450 (+25.0%)	
鉄道業	13,240	14,489	+1,249		11,800	+2,689	(+)設備更新費減
バス業	977	1,644	+667		1,200	+444	
その他	1,028	1,116	+87		800	+316	

設備投資額	6,892	10,469	+3,576
減価償却費	15,072	14,651	△421

## <フリーパス売上枚数 (対前期)>

箱根フリーパス	+5.8%
江の島・鎌倉フリーパス	△8.9%

## <小田急旅行センター利用者数>

単位：千人	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減
乗車券等の購入者	171	203	+32

## <箱根エリアの営業収益>

単位：百万円	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減
箱根エリア※	11,738	13,116	+1,378

※ 交通業の他に生活サービス業も一部含まれています。

(参考) 箱根交通各社合計輸送人員 対前期 +2.7%

## <鉄道業：小田急電鉄 運輸成績・営業費>

### ■ 輸送人員

単位：千人	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減	
定期	205,656	209,843	+ 4,187	(+2.0%)
通勤定期	142,545	145,550	+ 3,005	(+2.1%)
通学定期	63,111	64,293	+ 1,182	(+1.9%)
定期外	141,926	146,171	+ 4,245	(+3.0%)
合計	347,582	356,014	+ 8,432	(+2.4%)

### ■ 運輸収入

単位：百万円	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減	
定期	21,109	21,746	+ 636	(+3.0%)
通勤定期	17,867	18,458	+ 591	(+3.3%)
通学定期	3,242	3,288	+ 45	(+1.4%)
定期外	35,270	36,100	+ 829	(+2.4%)
旅客運輸収入計	56,380	57,846	+ 1,466	(+2.6%)
運輸雑収	1,461	1,530	+ 69	(+4.7%)
運輸収入合計	57,841	59,377	+ 1,535	(+2.7%)

### ■ 営業費

単位：百万円	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減
営業費合計	45,557	45,386	△ 171
人件費	12,799	12,609	△ 189
修繕費	2,377	2,774	+ 396
動力費	3,334	3,452	+ 118
固定資産除却費	244	188	△ 56
減価償却費	11,705	11,281	△ 424
その他	15,095	15,080	△ 14

# セグメント情報 (不動産業)

単位：百万円	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減・主な要因		5月時点見込	増減・主な要因	
営業収益	38,671	41,979	+3,308 (+8.6%)		41,700	+279 (+0.7%)	
不動産分譲業	11,466	13,573	+2,106	(+)計上戸数増	14,200	△626	(△)計上戸数減 (+)都心リノベーション物件の販売増
不動産賃貸業	21,406	22,173	+767		21,600	+573	
その他	5,798	6,232	+434		5,900	+332	
営業利益	8,427	7,244	△1,182 (△14.0%)		6,700	+544 (+8.1%)	
不動産分譲業	762	974	+211		500	+474	
不動産賃貸業	7,578	6,312	△1,265	(△)水道光熱費増	6,400	△87	
その他	85	△42	△128		△200	+157	

設備投資額	12,897	5,880	△7,017
減価償却費	4,647	4,747	+100

## <不動産分譲業：小田急不動産 計上戸数>

単位：戸・区画	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減
戸建	19	6	△13
マンション	57	57	-
土地	4	34	+30
合計	80	97	+17

## <不動産分譲業：小田急不動産 投資用不動産の売却件数>

単位：件	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減
投資用不動産	1	1	-

# セグメント情報 (生活サービス業)

※ 2024年度よりグループ通算制度を適用したため、小田急百貨店および小田急商事の決算期を2月から3月に変更しています。これに伴い、2024年度中間期は7カ月間（2024/3～2024/9）を連結しています。

単位：百万円	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減・主な要因		5月時点見込	増減・主な要因	
営業収益	78,982	88,019	+9,036 (+11.4%)		89,100	△1,080 (△1.2%)	
百貨店業	11,614	14,563	+2,948	(+)小田急百貨店 決算期変更 (+31億円) ※	14,900	△336	
ストア・小売業	30,979	37,537	+6,558	(+)小田急商事 決算期変更 (+53億円) ※	37,400	+137	
ホテル業	12,211	9,831	△2,380	(△)前第1四半期末ホテル小田急連結除外 (△)当第1四半期末UDS・沖縄UDS連結除外	9,200	+631	(+)客室単価上昇
レストラン飲食業	7,272	8,547	+1,274	(+)ジロープランニングサービス吸収合併	8,500	+47	
その他	16,904	17,539	+635	(+)小田急箱根グループ再編 (箱根プレザントサービス新規連結等)	19,100	△1,560	(△)旅行業・リゾート人材派遣業
営業利益	2,904	4,531	+1,626 (+56.0%)		3,500	+1,031 (+29.5%)	
百貨店業	3	822	+819		1,100	△277	
ストア・小売業	943	1,110	+167		1,000	+110	
ホテル業	871	1,461	+589	(+)客室単価上昇	900	+561	
レストラン飲食業	70	107	+37		100	+7	
その他	1,015	1,028	+13		400	+628	(+)新規事業関連費用減

設備投資額	1,308	1,734	+425
減価償却費	3,084	2,199	△885

<ストア・小売業：小田急商事 ストア部門取扱高（対前期）>

全店	+5.5%
既存店	+5.3%

※ 3月～9月の7カ月間で比較しています。

<ホテル業：客室稼働率> ※ ( ) 内は外国人宿泊者比率

	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減
ホテルセンチュリーサザンタワー	88.2% (81.9%)	87.9% (88.1%)	△0.3p (+6.2p)
山のホテル	70.3%	71.7%	+1.4p
箱根ハイランドホテル	65.0%	59.9%	△5.1p
はつはな	54.0%	61.0%	+7.0p



単位：百万円	2023年度	2024年度	増減	5月時点見込	増減
営業収益	409,837	424,000	+14,162 (+3.5%)	424,000	- (-)
交通業	171,730	174,600	+2,869	173,300	+1,300
不動産業	92,027	99,200	+7,172	97,900	+1,300
生活サービス業	161,505	167,100	+5,594	170,000	△2,900
調整額	△15,425	△16,900	△1,474	△17,200	+300
営業利益	50,766	48,000	△2,766 (△5.5%)	42,000	+6,000 (+14.3%)
交通業	25,913	25,100	△813	20,400	+4,700
不動産業	17,759	14,900	△2,859	14,200	+700
生活サービス業	7,058	8,000	+941	7,400	+600
調整額	36	0	△36	0	-
経常利益	50,670	46,700	△3,970 (△7.8%)	41,000	+5,700 (+13.9%)
親会社株主に帰属する当期純利益	81,524	42,400	△39,124 (△48.0%)	38,000	+4,400 (+11.6%)
設備投資額	83,402	74,200	△9,202	86,900	△12,700
減価償却費	45,785	44,500	△1,285	45,100	△600
有利子負債残高	626,950	667,100	+40,149	663,700	+3,400
有利子負債／EBITDA倍率	6.5倍	7.2倍	+0.7p	7.6倍	△0.4p
ROE※	20.3%	9.7%	△10.6p	8.8%	+0.9p

※ 親会社株主に帰属する当期純利益／自己資本（有価証券評価差額除く）

# セグメント別業績予想 (交通業)

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減・主な要因		5月時点見込	増減・主な要因	
営業収益	171,730	174,600	+2,869 (+1.7%)		173,300	+1,300 (+0.8%)	
鉄道業	127,709	129,600	+1,890	(+)輸送人員増 (△)小田急箱根グループ再編	128,200	+1,400	(+)輸送人員増
バス業	34,538	36,100	+1,561	(+)運賃改定	36,500	△400	
その他	9,482	8,900	△582	(△)小田急箱根グループ再編	8,600	+300	
営業利益	25,913	25,100	△813 (△3.1%)		20,400	+4,700 (+23.0%)	
鉄道業	22,269	20,400	△1,869	(△)設備更新費増	17,000	+3,400	(+)設備更新費減
バス業	1,758	2,500	+741		1,700	+800	
その他	1,885	2,200	+314		1,700	+500	
設備投資額	26,946	41,600	+14,653		50,500	△8,900	
減価償却費	30,507	30,000	△507		30,400	△400	

## <箱根エリアの営業収益>

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減
箱根エリア*	24,192	27,067	+2,874

※ 交通業の他に生活サービス業も一部含まれています。

# セグメント別業績予想（交通業）

## <鉄道業：小田急電鉄 運輸成績・営業費>

### ■ 輸送人員

単位：千人	2023年度	2024年度	増減	
定期	396,693	404,636	+7,943	(+2.0%)
通勤定期	281,953	288,025	+6,072	(+2.2%)
通学定期	114,740	116,611	+1,871	(+1.6%)
定期外	287,017	294,375	+7,358	(+2.6%)
合計	683,710	699,011	+15,301	(+2.2%)

### ■ 運輸収入

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減	
定期	41,488	42,550	+1,061	(+2.6%)
通勤定期	35,611	36,593	+981	(+2.8%)
通学定期	5,876	5,957	+80	(+1.4%)
定期外	71,426	73,101	+1,675	(+2.3%)
旅客運輸収入計	112,915	115,652	+2,736	(+2.4%)
運輸雑収	3,086	3,129	+43	(+1.4%)
運輸収入合計	116,002	118,782	+2,779	(+2.4%)

### ■ 営業費

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減	
営業費合計	95,087	98,924	+3,837	
人件費	26,254	25,820	△433	
修繕費	7,626	9,336	+1,709	
動力費	6,066	6,884	+817	
固定資産除却費	1,232	2,524	+1,291	
減価償却費	23,610	22,936	△674	
その他	30,297	31,423	+1,126	

# セグメント別業績予想（不動産業）

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減・主な要因		5月時点見込	増減・主な要因	
営業収益	92,027	99,200	+7,172 (+7.8%)		97,900	+1,300 (+1.3%)	
不動産分譲業	35,305	41,300	+5,994	(+)計上予定戸数増	41,400	△100	
不動産賃貸業	43,391	44,700	+1,308	(+)オフィス稼働率上昇	43,600	+1,100	(+)オフィス稼働率上昇
その他	13,329	13,200	△129		12,900	+300	
営業利益	17,759	14,900	△2,859 (△16.1%)		14,200	+700 (+4.9%)	
不動産分譲業	4,228	2,400	△1,828	(△)前期自社用地開発物件増の反動 (△)販促費増	2,000	+400	
不動産賃貸業	12,856	12,100	△756	(△)水道光熱費増	11,900	+200	
その他	673	400	△273		300	+100	
設備投資額	49,130	24,200	△24,930		27,700	△3,500	
減価償却費	9,446	10,000	+553		10,100	△100	

<不動産分譲業：小田急不動産 計上予定戸数>

単位：戸・区画	2023年度	2024年度	増減
戸建	25	34	+9
マンション	216	202	△14
土地	10	41	+31
合計	251	277	+26

<不動産分譲業：小田急不動産 投資用不動産の売却予定件数>

単位：件	2023年度	2024年度	増減
投資用不動産	4	3	△1

# セグメント別業績予想 (生活サービス業)

思う 誰かを 今日も



※ 2024年度よりグループ通算制度を適用したため、小田急百貨店および小田急商事の決算期を2月から3月に変更しています。これに伴い、2024年度は13カ月間（2024/3～2025/3）を連結しています。

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減・主な要因		5月時点見込	増減・主な要因	
営業収益	161,505	167,100	+5,594 (+3.5%)		170,000	△2,900 (△1.7%)	
百貨店業	24,061	26,700	+2,638	(+)小田急百貨店 決算期変更 (+31億円) ※	27,500	△800	
ストア・小売業	62,437	70,200	+7,762	(+)小田急商事 決算期変更 (+53億円) ※	70,100	+100	
ホテル業	25,146	17,100	△8,046	(△)当第1四半期末UDS・沖縄UDS連結除外 (2024/4/1 外部譲渡)	15,800	+1,300	(+)客室単価上昇
レストラン飲食業	15,058	17,200	+2,141	(+)ジロープランニングサービス吸収合併	17,300	△100	
その他	34,801	35,900	+1,098	(+)小田急箱根グループ再編 (新規連結等) (△)当第1四半期末UDS (企画設計等) 連結除外	39,300	△3,400	(△)旅行業・リゾート人材派遣業
営業利益	7,058	8,000	+941 (+13.3%)		7,400	+600 (+8.1%)	
百貨店業	41	1,700	+1,658		2,000	△300	
ストア・小売業	1,848	2,000	+151		2,000	-	
ホテル業	3,040	2,800	△240		1,900	+900	
レストラン飲食業	129	300	+170		300	-	
その他	1,998	1,200	△798	(△)新規事業関連費用増	1,200	-	
設備投資額	7,325	8,400	+1,074		8,700	△300	
減価償却費	5,887	4,500	△1,387		4,600	△100	

## ■ ご案内

この決算説明資料の他に、決算に関する資料として下記資料を当社HPの「決算関連資料」 (<https://www.odakyu.jp/ir/financial/>) に掲載しています。

- ・ 決算短信
- ・ 決算説明資料（解説付）
- ・ 決算に関するFAQ

## ■ 注意事項

スライドに記載されている計画、見通し、戦略のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しであり、これらは公表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。

したがって、実際の業績は経済情勢等の変化によって業績見通しとは異なる可能性があります。

# 小田急電鉄株式会社